



2019-2020年度 主題

国際会長： Jennifer Jones 「より良い明日のために教を築く」
 アジア太平洋地域会長： “Action!”
 田中 博之（東京多摩みなみ）
 東日本区理事： 山田 敏明（十勝） 「勇気ある変革、愛ある行動！」
 湘南・沖縄部長： 森田 幸二郎（沖縄） 「ワイズを社会に広める再構築をする」
 クラブ会長： 今城 高之 「奉仕する、みんなちがって みんないい」
 ～まずは隣人から～



今月の聖句

わたしが老いて白髪になっても 神よ、どうか捨て去らないでください。御腕の業を、力強い御業を 来るべき世代に語り伝えさせてください。

詩編71：18

巻頭メッセージ

カントの「永遠平和のために」を読んで

鈴木 茂

横浜YMCAは毎年2月11日に、私もメンバーに加わっている会員事業委員会を中心となって「会員大会」を開催しています。当日が「建国記念の日」ということもあって、毎回「平和」に関連したテーマが選ばれてきました。そんな折、3年ほど前に私はNHKのEテレ「100分de名著」の番組で、カントの「永遠平和のために」を解説する放送を聞きました。その後会員大会のたびに、カントのその本が気になっていましたので、最近やっと恐る恐る大哲学者カントの原文（日本語訳）を読んでみました（中川元訳、光文社・古典新訳文庫）。文庫本で120ページ程の分量的には比較的挑戦しやすい本でした（内容はともかく）。

驚いたことにカントは決して「愛は世界を救う」といった理想論を展開しているわけではなく、「人間は本来利己的で邪悪な存在である」という極めて現実的な原点から論理を展開しています。すなわち人間の自然の状態は、お互いに利己的にふるまい、争っている戦争状態だ、というわけです。しかしそのままだと、他者と衝突して自分の権利や利益すら侵害されるので、何らかのルールや法律を作ってこ

れを守る方がお互いに得だと気付くようになります。こうして人間は自然の摂理によって、集団として法律に支配された国家を形成する方向に向かうこととなります。

国家と国家との関係においても、人間が自然状態では戦争状態にあるのと同様に、法的な拘束のない国際間は戦争状態にあると考えます。そこで彼は、国際間の安全を確保するために共通の法体系を作り、これに従うように国家同士が契約を結ぶことが望ましいと提案します。この国家間の契約は「国際的な連合」であるべきで、「世界国家」であってはならないと彼は主張します。現在の国際連合は、仕組みは若干異なりますが、カントの考え方を具体化したもの言えます。彼が「世界国家」を否定したのは、それが国家とはそもそも民族的、人種的、文化的な共通項のもとに法秩序の組織を形成したものだという事実を無視した理想論に過ぎないからであります。これは現代の世界でも、スペインのカタルーニャやバスクなど、自らの主権を主張して所属国からの独立を目指している地域や集団が多く存在する事実から、カントの主張の妥当性を裏付けることができます。

問題は、仮に人類が自然 (次頁へ)



2019年11月本例会

日時 11月29日(金)18:30～

場所 かけはし都筑

司会 林茂博 受付 岡田勝美

《議事次第》

- 1.開会点鐘 会長
- 2.ワイズリング、ワイズの信条唱和
- 3.今月の聖句 相賀先生
- 4.会長挨拶
- 5.ゲスト、ビジター紹介 司会
- 6.卓話 『世界の教会堂』
卓話者：西村晴道さん
- 7.Happy Birthday
該当者なし
- 8.アピール等
- 9.閉会点鐘 会長

※終了後会食懇親会を行います

@サルバトーレ



10月のデータ

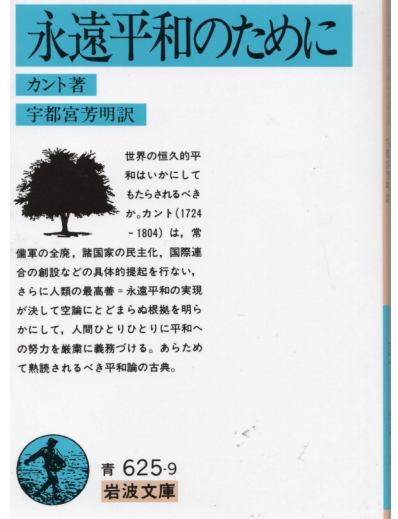
例会出席	17名	在籍会員数	17名	各種記録	前月	年度累計
メンバー	14名	月間出席者数	14名	使用済み切手	0	0
ビジター	1名	メーキャップ	2名	スマイル	0	12,000円
ゲスト	0名	月間出席率	94%			

（巻頭メッセージ続き）の摂理によって永遠の平和を実現できるとしても、それは遠い将来のことではないかということです。その前に人類が核戦争や気象変動によって滅亡してしまわないことを祈らざるを得ません。

聖書ではイエスが「平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる。」（マタイ5・9）と語っています。そして具体的には、「善きサマリア人のたとえ話」で語られているように、傷つき弱くされた人びとの隣人となって平和を作り出しなさい、と勧めています（ルカ10・25-37）。「隣人になる」ということは、いかなる人びとも非隣人や敵として差別しないことを意味します。これは極めて難しいことではありますが、一人でも多くの人びとが「隣人になる」ことだけでも世の中の平和に大きく貢献するものと考えます。

カントは法の秩序による平和の達成を構想しましたが、人びとの「隣人になる」思いと行動がなければ、真の永遠平和とは言えないのではないかと思います。

以上



《転載》 日本YMCA同盟のワイズ連絡主事より、次期理事他役員に対する同盟の研修会概要報告が寄せられたので掲載します。

ワイズメンズクラブ国際協会
東日本区担当主事の皆様

お世話になっております。

昨日、四ツ谷の日本YMCA同盟会館で、2020-21年度板村次期理事期の、次期役員、主任、部長研修会が行われました。

今回は、ワールドカフェという手法で学びを深めました。この方法は、YMCAでもよく取り入れられてきたグループワーク的なワークショップで、課題を発見していくことに向かっています。

5人のグループでまずはブレインストーミングを行い、1名を除いてメンバーが移動して、他のグループの意見も見ながら自らのグループ出た意見を最適化していくというプロセスです。始めは、戸惑いもあったようですが、ワイズにはLT委員会、LD委員会と言うそれぞれの区に研修を担当する委員会があり、しっかりと計画的に企画されています。いつも感心させられます。

私たちのYMCAも、課題を解決していただくだけではなく、課題を見つけて課題の本質に迫りながら、課題を解決していくということからアプローチを更にすすめていく必要があると考えます。加えて、PDCAサイクルから一歩進めて、DPCAサイクルへ。つまり、実行して出てきた数値から計画を考え、そしてさ

らに精度を上げていくと言う、「なすことによって学ぶ」ことを実行していくべきかも知れません。努力に勝る天才はないのですから。

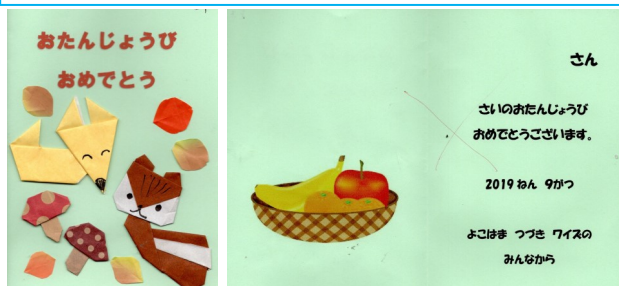
ワイズメンズクラブがよく理解できないと思っている方があれば担当主事/連絡主事の皆さんから、ロースターの中身の読み込みや用語の説明、全国のYMCA理解の推進などの機会を作っていただけるように各担当されているクラブの会長などにも相談され課題の共有と解決への協働のプロセスを創っていただければ幸いです。

テーマ は、「支えたいYMCA、入りたくないワイズ」です。皆さんからも、このテーマを広げてくだされば幸いです。

「支えたいYMCA、入りたくないワイズ」



光永 尚生 <Mitsunaga, Hisao>
公益財団法人 日本YMCA同盟
国際青少年センターYMCA東山荘
日本 Y M C A 研究所 所長
ワイズメンズクラブ国際協会
東日本区担当主事・西日本区連絡主事



～TKBカード作り～
毎月第3水曜日の午後「みんなの家」の夢Caféで行っています。林理子さんが前年と重ならないように工夫を凝らした折り紙を考案して下さいます。TKBも高齢化により「そんな細かいのはできない！」とか「目が寄っちゃう！」とか勝手な注文を付けるので理子さんも大変です。手を動かしながらの合間のおしゃべりに笑い声が溢れ、終了後のお茶が楽しみで続いています。（世話役）

《例会報告》

本例会が開催された10月25日は、元来、当クラブの移動例会が予定されていた日でした。東京YMCAの山中湖キャンプ場を訪問してYMCAキャンプ100周年を思い、忍野八海など周辺のスポットを巡る予定でしたが、折あしく関東地方を襲った台風21号のため移動例会は中止。急遽、通常通りの本例会を開催しました。（編集子註）

《2019年10月度本例会報告》

日時：10月25日（金）18:30~20:00

場所：夢Café（みんなの家：センター北駅前）

出席：今城H・T、岡崎、岡田K・M、胡麻尻、鈴木K・S、辻Ts、林S、福島、三木、横田
ビクター：高松氏

司会：辻、受付：横田 で進行。

- 1) 開会点鐘に続きワイズソング、ワイズの信条を唱和。
- 2) 今月の聖句（コロサイの信徒への手紙 3 章 1 7 節）相賀チャプレンのメッセージと祈禱を鈴木ワイズの代読で奨励を受けた。
- 3) ゲストの高松氏を紹介。氏はすでにメンバー同様の例会出席振りです。一日も早いメンバー登録を願っていますが・・・。
- 5) 会長挨拶：移動例会の中止についての報告も含めて。
- 6) 特別プログラム（報告）
 - 東日本区アンケート結果
会員アンケートの結果・クラブアンケートの結果について鈴木ワイズ、辻ワイズから報告を受けた。
 - 台風19号の被害状況報告（東日本区関係、日本YMCA同盟関係）
 - 辻ワイズから各地区のワイズ関連の状況報告と募金活動について報告

7) 協議・報告・検討事項

- YOU & I コンサートについての振り返りについて。
- 移動例会について今年度中に再度行うか中止かについての検討があったが、次回例会まで持ち越しとなった。
- 山元町訪問について、予定どおり11月22日（金）に実施で辻ワイズ林ワイズが参加。他つるみクラブからの参加も見込まれる。

8) 11月、12月、のプログラム、参加予定について。

- チャリティーラン参加者の確認：今城H・T、横田の参加。
- 部評議会参加（11月30日）：今城T、岡田k、辻、鈴木が出席。
- クラブクリスマス（12月10日）は事務例会の後、夢Cafeでのポットラックで開催。

9) Happy Birthday：今城宏子さん（10月3日）

10) その他報告

- チャリティー幼児サッカー大会について連絡ミスで当クラブは不参加。今後の在り方について検討することとした。
- スプーンでのクリスマス調理ボランティアについてリクエストがあり。

※閉会点鐘後場所をセンター北（プレミア横浜5F）のケセラセラ（スペインバル）で会食懇親会で大いに盛り上がりました。（報告者：横田孝久）

《横浜つるみワイズメンズクラブ訪問記》

11月8日（金）辻剛ワイズ、林茂博ワイズが「つるみクラブ」を訪問されるのに一緒に連れて行っていただきました。11月22日に行われる山元町訪問に先立ち、つるみクラブのメンバーの方々が同行下さるということで、被災地支援として始めるにあたり中心となった林茂博ワイズと、開始以降、皆勤の辻剛ワイズから山元町訪問の経緯や内容について説明を行うための本例会出席でした。

私どものクラブ本例会にはつるみクラブから何度もお越し頂き、楽しく賑やかに会を盛り上げて頂いていましたので、いつか「つるみクラブ」にお邪魔したいと思っていました。

18時過ぎに開会、久保会長の点鐘ぶりも板につき（！）和やかな雰囲気の中に渡辺さんの司会の下、ワイ



ズソング、ワイズの信条と粛々と進行。テーブルには吉本さん手作りのプリンやお菓子が並び、誘惑に負けて味わいながら議事を傍聴させていただきました。

北YMCAのバザー、生麦ケアプラザのバザー（次頁へ）

(前頁より) 等、毎週末に多くのメンバーが生き生きとご奉仕していらっしゃる様子に感動！16日のチャリランには全員出席の勢いで、ご一緒に受付とお弁当配りの役割を担ってくださいます。何より心強いことで、感謝です！
 続いて辻ワイズの懇切丁寧な山元町のご紹介と林ワイズの写真による「みやま荘」「つばめの杜保育所」のご説明により、少しずつ皆様の理解が深まったようでした。きっと中村ワイズ、吉本ワイズ笑顔とパワーで訪問先の皆様に素敵な時を過ごして頂けることでしょう！
 これからも「みつかる、つながる、良くなっていく！」を実践できますように「つるみクラブ」とのお交わりを大切にまいり

と思います。す。「つるみ」の皆様、ありがとうございます！今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



今城宏子

《北Y便り》

北YMCA館長 山中 奈子



11月はイベントが盛り沢山のYMCAです。11月3日は毎年恒例の「北Yまつり」を行いました。3連休の中日でしたが、多くの方にお越しいただきました。
 つづきワイズ& ウィメンズクラブ、つるみワイズメンズクラブの皆さまにも前日からご足労をいただきました。チャリティマーケットはもちろん、綿あめ、コーヒ販売など様々なブースで大活躍！約70万円の売り上げを上げることができました。11月16日はチャリティラン、11月23日は中央、藤沢などでのパ

ザーなどが繰り広げられます。是非お時間のあるかたはお越し下さい。

これからクリスマスに向けて募金活動を展開していきます。今年はこどもたち向けのクリスマス会の趣向を変えて、「見るクリスマスから感じるクリスマスにしよう」と、街頭募金とクリスマスパーティーを企画しています。たくさん子どもたちに募金の意味を知ってもらい、共にあゆむクリスマスが迎えられるよう、学びと楽しみが一緒になった会を実施していきたいと考えています。



今年の秋は台風が吹き荒れ、全国のワイズの皆さんの中で被害を受けられて方もあったことと思います。そのような方々には、心よりお見舞い申し上げます▼我がクラブでは、直接の被害を受けた者はいなかったようですが、クラブ年中行事である「移動例会」が21号につかまり、折角企画した東京YMCAの山中湖キャンプ場訪問と周辺の散策を中止せざるを得ませんでした。クラブメンバー以外の方々も何人か参加することとなっていた、折角の「会員増強」チャンスが潰れ去りました▼その代わりという訳ではありませんが、11月の例会(29日)の卓話に、大勢のビジターをお誘いしようと頑張っています。卓話者は前号でプロフィールをご紹介した建築家の西村晴道さんで、世界の教会堂について興味深いお話が聞けるものと期待しています▼当クラブの恒例行事、You & Iコンサートの来年の開催日が早くも決まりました。9月26日(土)で、会場の都筑公会堂の予約受付が1年前から行われるため、早々と会場を確保した次第です。多くのワイズメンYMC A関係者の方々に支えられて行われるコンサートです。来年もどうぞよろしくお祈りします。

(編集子)

▼▼編集後記▼▼